

## 2-2-2 基本的人権と法の支配 ③

## 小テスト

年 組 番 名前

- ① ローズベルト大統領が提唱した4つの自由のうち、誤っているものは  
（ 表現の自由 ・ 欠乏からの自由 ・ 移動の自由 ・ 恐怖からの自由 ）である。
- ② 国際平和と人権尊重のための国際協力を目的として掲げた憲章を（ ）という。
- ③ 1945年、サンフランシスコ会議で②の憲章が採択され（ 国際連盟 ・ 国際連合 ）が組織された。
- ④ 世界人権宣言の内容に法的拘束力をもたせた規約を（ ）という。
- ⑤ ④の規約のうち、社会権の内容を規定した規約を（ A ・ B ）規約という。
- ⑥ ④の規約では、（ 中高等教育の無償 ・ 死刑廃止 ）を留保している。
- ⑦ 女子差別撤廃条約を日本は批准し、男女平等の実現のために1985年に（ 男女雇用機会均等 ）法を制定した。
- ⑧ 子どもが国境を越えて連れ去られた場合に、もとの国に戻すしくみを定めた条約を（ ）条約という。
- ⑨ 世界の人権状況を改善するため、国連加盟国への勧告を行う組織を（ ）という。
- ⑩ 不当に拘束されている非暴力の人々（良心の囚人）の釈放をめざす活動を行うNGOを  
（ ）という。